

レジストリ契約の 2017 年包括的改正

2017 年 7 月 31 日時点で効力を持つ、このレジストリ契約の 2017 年包括的改正 (この「2017 年改正」) は、カリフォルニア州の非営利の公益法人である Internet Corporation for Assigned Names and Numbers (「ICANN」) と当該レジストリ契約などへの当該レジストリオペレータである当事者との間で締結された表 A に記載されるレジストリ契約 (「当該レジストリ契約」) を修正するものです。この 2017 年改正は当該レジストリ契約の 7.7 項に準じて作成され、効力を持ちます。本契約で使用される未定義の大文字で書かれた用語は、当該レジストリ契約の中で、ここに提示されるそれぞれの意味を持ちます。

しかるに、当該レジストリ契約は、当該レジストリ契約の 7.7 項に規定される要件とプロセスに従い修正される場合があります。

しかるに、ICANN とワーキンググループはこの 2017 年改正の形式と内容に関して、誠意を持って相談しています。

しかるに、ICANN は 30 日以内にそのウェブサイト上にこの 2017 年改正を公に掲示し、レジストリ契約 7.9 項に従ってこの 2017 年改正を当該レジストリオペレータへ通知しています。

しかるに、ICANN と作業部会は、掲載期間中にこの 2017 年改正に関して提出されたパブリック コメントを考慮しています。

しかるに、2017 年 5 月 18 日に、この 2017 年改正は ICANN 理事会によって承認されました。

しかるに、2017 年 4 月 10 日に、この 2017 年改正はレジストリオペレータの承認を得ました。

しかるに、2017 年 6 月 1 日に、ICANN はこの 2017 年改正が、承認済みの改正であることをレジストリオペレータへ通知しました (「2017 年改正の通知日」)。

しかるに、レジストリ契約の 7.7(d)(iv) 項に従い、この 2017 年改正は ICANN やレジストリオペレータによるその他の行動を何ら要することなく、2017 年改正の通知日から 60 日間経過した 2017 年 7 月 31 日 (「2017 年改正の発効日」) に効力を持ち、当該レジストリ契約に対する改正として見做されます。

さて、そこで、ここに言及することにより認められた上記の契約書前文を考慮して、この 2017 年改正は 2017 年改正の発効日時点で、各当該レジストリ契約に対して効力を持つ改正として見做されます。

1. 2.3 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2.3 **データエスクロー。** レジストリオペレータは委任後 14 日以内に、ここに添付される明細書 2（「明細書 2」）に規定されるレジストリ データエスクロー手続きに従うものとします。

2. 2.4 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2.4 **月間報告。** TLD がルートゾーンで委任された最初の暦月が開始する、各暦月の月末後 20 日以内に、レジストリオペレータはここに添付される明細書 3（「明細書 3」）に規定される形式で ICANN へ報告書を提出するものとします。但し、その暦月の 15 日以降にルートゾーンで委任された場合に限り、レジストリオペレータはその最初の暦月の報告書提出を延期し、その代わりに、その月の報告書をレジストリオペレータが翌暦月の報告書提出が求められている期日までに、ICANN へ提出することができます。レジストリオペレータは、委任時点で削除されていない委任前テスト中に作成されたすべてのドメイン名を各登録機関トランザクションレポートに含める必要があります（特に、登録機関 ID 9995 および/または 9996 により登録されたドメインですが、それだけに限りません）。

3. 2.9(a) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

(a) TLD で登録されるすべてのドメイン名は、ICANN が認定した登録機関を通して登録される必要があります。但し、レジストリオペレータは 2.6 項に従った委任や利用の際にその名称を公表しないために、自身の名称を登録する場合には、登録機関を利用する必要がありません。明細書 11 の要件に従い、レジストリオペレータは TLD のレジストリ - 登録機関契約を締結し、それを遵守している ICANN が認定するすべての登録機関にレジストリ サービスへの差別のないアクセスを提供する必要があります。但し、レジストリオペレータは適切な TLD 機能に関連して合理的な TLD での名称登録資格のために、差別のない基準を設定することができます。レジストリオペレータは、TLD での名称登録の権限を持つすべての登録機関と統一された差別のない契約を利用する必要があります（「レジストリ - 登録機関契約」）。レジストリオペレータは、随時レジストリ - 登録機関契約を改正する場合があります。但し、ここで何らかの重大な改定には、その改定が効力を持ち、任意の登録機関に拘束力が及ぶ前に、ICANN による承認を受ける必要があります。レジストリオペレータは、何らかの改定が効力を持ち、任意の登録機関に拘束力が及ぶ前に、レジストリ - 登録機関契約に対する改定に関し、書面による通知を少なくとも 15 日前までに、ICANN と TLD で名称登録の権限を持つすべての登録機関へ提供します。このような期間中、ICANN はその提案された改定が、本質的にあまり重要ではないか、将来的に重要であるか、あるいは重要であ

るかを判断します。ICANN がレジストリオペレータにその判断の通知を 15 日以内に提出していない場合には、ICANN がその提案された改定が本質的にあまり重要ではないと判断していると思われるものとします。ICANN がその改定をあまり重要ではないと判断し、あるいはこの 2.9(a) 項の下でそのように判断していると思われる場合には、レジストリオペレータはその改定を採用し、実施することができます。ICANN がその改定を重要であると判断し、あるいは将来的に重要であると判断する場合には、ICANN はそれ以降、
<[<http://www.icann.org/en/resources/registries/rra-amendment-procedure="">](http://www.icann.org/en/resources/registries/rra-amendment-procedure=)>でレジストリ - 登録機関契約への変更の再検討および承認に関する手続きに従い、ICANN により承認されるまでその改定を採用したり、実施したりすることはできません。この 2.9(a) 項に先行する規定にも拘らず、レジストリオペレータにより TLS でのドメイン名登録に課金される手数料へ独占的に関連するレジストリ - 登録機関契約への任意の変更は、この 2.9(a) 項に指定される通知と承認プロセスに従いませんが、以下の 2.10 項の要件に従います。

4. 2.10(a) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されま
す。

(a) 最初のドメイン名登録に関して、レジストリオペレータは TLD のレジストリ - 登録機関契約を執行している ICANN 認定の各登録機関へ 30 日以上前に書面による任意の手数料値上げ（任意の返金、リベート、割引、製品試供、あるいは登録機関へ課金する手数料を減額する効果があるその他のプログラムが、提供時に登録機関へ明確に、はっきりと開示された期間限定である場合を除き、返金、リベート、割引、製品試供、あるいはその他のプログラムの排除した結果を含む）通知を提出するものとします。レジストリオペレータは、登録機関へ登録機関の自由裁量により 1 年から 10 年までで 10 年を超えない期間に、最初のドメイン名登録を取得する選択肢を提供するものとします。

5. 2.10(b) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されま
す。

(b) ドメイン名登録の更新に関して、レジストリオペレータは TLD のレジストリ - 登録機関契約を執行している ICANN 認定の各登録機関へ 180 日以上前に書面による任意の手数料値上げ（任意の返金、リベート、割引、製品試供、的確なマーケティングプログラム、あるいは登録機関へ課金する手数料を減額する効果があるその他のプログラムを排除した結果を含む）通知を提出するものとします。先行する文章にも拘らず、ドメイン名登録の更新に関しては、(i) 結果としてもたらされる価格が、(A) 発効日に始まり、発効日の後 12 カ月間で終わる期間、TLD での登録に対して課金され

る最初の手数料に等しいか、それ以下である場合、あるいは (B) それに続く期間、提案された手数料値上げの発効日の前の 12 カ月間に、この 2.10(b) 項の最初の文章に従い、レジストリオペレータが通知を提出した手数料に等しいか、それ以下である場合、レジストリオペレータは任意の手数料値上げの通知を 30 日前までに提出する必要があります。そして、(ii) レジストリオペレータは 6.3 項に規定されている変動レジストリ レベル手数料の賦課による任意の手数料値上げの通知を提出する必要はありません。レジストリオペレータは、登録機関へ登録機関の自由裁量により 1 年から 10 年までで 10 年を超えない期間に、現行手数料（すなわち、任意の手数料値上げ通知以前の手数料）でドメイン名登録更新を取得する選択肢を提供するものとします。

6. 2.18 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2.18 個人データ。 レジストリオペレータは、(i) そのような登録機関によって、レジストリオペレータへ提供された任意の特定された、または特定可能な自然人（「個人データ」）のデータの目的が、本契約の下で収集され、利用されること、さもなくばその個人データの対象となる受領者（または受領者のカテゴリー）を TLD のレジストリ - 登録機関契約の一方の当事者である各 ICANN 認定登録機関へ通知し、そして、(ii) そのような登録機関にその個人データの収集と利用のために、TLD の各登録者の同意を得ることを求めるものとします。レジストリオペレータは、そのような登録機関から収集された個人データを損失、誤用、不正な開示、改変または破壊から保護するために、合理的な措置を講ずるものとします。レジストリオペレータは、登録機関へ提出した通知内容と相容れない方法で個人データを使用したり、使用する権限を与えたりしてはならないものとします。

7. 4.3(d) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

(d) ICANN は (i) レジストリオペレータが債権者に利益を譲渡したり、同様の行為をする場合、(ii) レジストリオペレータに対して担保権の設定、債権差し押さえ通告、あるいは同様の訴訟手続きが開始され、その訴訟手続きがレジストリオペレータの TLD での登録運営能力への重大な脅威となり、その開始日から 60 日以内に却下されない場合、(iii) レジストリオペレータの代理として受託者、管財人、清算人、あるいはそれに相当する者が指名された場合、あるいはレジストリオペレータの任意の財産管理権を維持する場合、(iv) レジストリオペレータの任意の重要な財産に差し押さえ処分が執行され、差し押さえられるとレジストリオペレータの TLD での登録運営能力へ重大な悪影響を与えることが合理的に予想される場合、(v) 任意の破産、支払不能、更生、あるいは債務者の救済に関するその他の法律の下でレジストリオペレータにより、またはレジストリオペレータ

に対して訴訟手続きが開始され、その訴訟手続きが、（その訴訟手続きが、レジストリオペレータまたはその関係者により開始された場合には）その開始日から 60 日以内に却下されない場合、あるいは（その訴訟手続きが、レジストリオペレータに対して、第三者により開始された場合には）その開始日から 180 日以内に却下されない場合、あるいは、(vi) レジストリオペレータがアメリカ合衆国連邦破産法（合衆国法律集第 11 編 101 条以下参照）の下での保護、または海外の同等の法律、清算、解散、あるいはさもなくば、その運営や TLD の運用の廃止を提訴した場合、レジストリオペレータへの通知により、本契約を終結することができます。

8. 4.3(e) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

(e) ここに記載されるような適用する手順に規定されるレジストリオペレータの契約終結に異議を申し立てる権利の影響下にある、明細書 7 の 2 項の下での任意の PDDRP パネルや RRDRP パネルによる判断に従い、あるいは 2 項、3 項、または明細書 11 のその他すべての当該条項の下での任意の PICDRP パネルによる判断に従い、ICANN はレジストリオペレータへ 30 日前に通知することにより、本契約を終結することができます。

9. 当該レジストリオペレータが、当該レジストリ契約の執行時点で、ICANN により政府間組織、政府機関またはその他特別な環境にある組織であると判断される場合を除き、5.2 項はこれによって次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

5.2 仲裁。 特定の性能の要求などを含め 5.1 項に従って解決されない、本契約の下で、あるいは本契約に関連して生ずる紛争は、国際商業会議所（「ICC」）の国際仲裁裁判所の規則に従って実施される拘束力を持つ仲裁により解決されます。仲裁は、米国カリフォルニア州ロサンゼルス郡において英語で実施されるものとします。(i) ICANN が刑罰的、懲罰的損害賠償または運営上の制裁を求める場合、(ii) 双方の当事者が書面にて多数を占める仲裁者に同意する場合、あるいは (iii) 7.6 項または 7.7 項の下で紛争が生じた場合を除き、すべての仲裁は単独の仲裁者の下で実施されます。前文の (i)、(ii) または (iii) の条項の場合、仲裁は各当事者が ICC により承認される 1 名の仲裁者を指名し、その 2 名の仲裁者が ICC により承認される 3 人目の仲裁者を指名し、合計 3 名の仲裁者の下で実施されます。唯一の仲裁者の下で実施される仲裁のために、レジストリオペレータと ICANN は相互の合意により、ICC により承認される唯一の仲裁者を指名することができます。双方の当事者が唯一の仲裁者を指名できない場合、3 名の仲裁者の下での仲裁の際に、いずれかの当事者が 1 名の仲裁者を指名できない場合には、ある当事者の仲裁請求が他方の当事者に受け入れられた日から 30 日以内、または ICC の裁判所事務局により認められる場合がある延長期間内に、仲裁者が ICC により指名されるものとします。

任意の指名された仲裁者が ICC により承認されない場合、その仲裁者を指名した当事者または個人は、ICC により承認される代わりに仲裁者を速やかに指名するものとします。仲裁を促進し、そのコストを制限するために、仲裁者は仲裁に関連した当事者の訴状のページ数制限を設定するものとし、仲裁者が公聴会が必要であると判断した場合には、公聴会は 1 日に制限されるものとします。但し、ICANN が刑罰的、懲罰的損害賠償あるいは運営上の制裁を求めている任意の仲裁において、双方の当事者による合意、仲裁者の独自の判断やこの当事者の一方の合理的な要請に基づいた仲裁者による命令がある場合には、公聴会を 1 日延長することができます。仲裁における勝訴当事者には、仲裁者が裁定に含めるそのコストと合理的な弁護士費用を回収する権利があります。レジストリオペレータが本契約の 2 条、6 条または 5.4 項に規定されるその義務に対し、繰り返し、故意に、根本的で重大な違反をしていると仲裁者が判断する場合には、ICANN は仲裁者に刑罰的、懲罰的損害賠償、あるいは運営上の制裁（レジストリオペレータが新規登録を販売する権利の一時的な制限を含みますが、これに限りません）を課す裁定を要求することができます。各当事者は他方の当事者から受領した情報を、7.15 項に従い他方の当事者の機密情報と同じように適切に機密情報と印を付けて（7.15 項により求められるように）、仲裁に従い取り扱うものとします。本契約に関して ICANN が関係する任意の訴訟は、すべて米国カリフォルニア州ロサンゼルス郡の裁判所を専属管轄および裁判地とします。ただし、各当事者は、そのような裁判所の判決を任意の管轄裁判所において執行する権利も有します。

10. 当該レジストリオペレータが、当該レジストリ契約の執行時点で、ICANN により政府間組織、政府機関またはその他特別な環境にある組織であると判断される場合を除き、5.2 項はこれによって次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

5.2 仲裁。 特定の性能の要求などを含め 5.1 項に従って解決されない、本契約の下で、あるいは本契約に関連して生ずる紛争は、国際商業会議所（「ICC」）の国際仲裁裁判所の規則に従って実施される拘束力を持つ仲裁により解決されます。仲裁は英語で行われ、別の場所がレジストリオペレータと ICANN により相互に合意される場合を除き、スイスのジュネーブで実施されます。(i) ICANN が刑罰的、懲罰的損害賠償または運営上の制裁を求める場合、(ii) 双方の当事者が書面にて多数を占める仲裁者に同意する場合、あるいは (iii) 7.6 項または 7.7 項の下で紛争が生じた場合を除き、すべての仲裁は単独の仲裁者の下で実施されます。前文の (i)、(ii) または (iii) の条項の場合、仲裁は各当事者が ICC により承認される 1 名の仲裁者を指名し、その 2 名の仲裁者が ICC により承認される 3 人目の仲裁者を指名し、合計 3 名の仲裁者の下で実施されます。唯一の仲裁者の下で実施される仲裁のために、レジストリオペレータと ICANN は相

互の合意により、ICCにより承認される唯一の仲裁者を指名することができます。双方の当事者が唯一の仲裁者を指名できない場合、3名の仲裁者の下での仲裁の際に、いずれかの当事者が1名の仲裁者を指名できない場合には、ある当事者の仲裁請求が他方の当事者に受け入れられた日から30日以内、またはICCの裁判所事務局により認められる延長期間内に、仲裁者がICCにより指名されるものとします。任意の指名された仲裁者がICCにより承認されない場合、その仲裁者を指名した当事者または個人は、ICCにより承認される代わりの仲裁者を速やかに指名するものとします。仲裁を促進し、そのコストを制限するために、仲裁者は仲裁に関連した当事者の訴状のページ数制限を設定するものとし、仲裁者が公聴会が必要であると判断した場合には、公聴会は1日に制限されるものとします。但し、ICANNが刑罰的、懲罰的損害賠償あるいは運営上の制裁を求めている任意の仲裁において、双方の当事者による合意、仲裁者の独自の判断やこの当事者の一方の合理的な要請に基づいた仲裁者による命令がある場合には、公聴会を1日延長することができます。仲裁における勝訴当事者には、仲裁者が裁定に含めるそのコストと合理的な弁護士費用を回収する権利があります。レジストリオペレータが本契約の2条、6条または5.4項に規定されるその義務に対し、繰り返し、故意に、根本的で重大な違反をしていると仲裁者が判断する場合には、ICANNは仲裁者に刑罰的、懲罰的損害賠償、あるいは運営上の制裁（レジストリオペレータが新規登録を販売する権利の一時的な制限を含みますが、これに限りません）を課す裁定を要求することができます。各当事者は他方の当事者から受領した情報を、7.15項に従い他方の当事者の機密情報と同じように適切に機密情報と印を付けて（7.15項により求められるように）、仲裁に従い取り扱うものとします。本契約に関してICANNが関係する任意の訴訟は、レジストリオペレータとICANNにより他の場所が相互に合意される場合を除き、スイス、ジュネーブの裁判所を専属管轄および裁判地とします。ただし、各当事者は、そのような裁判所の判決を任意の管轄裁判所において執行する権利も有します。

11. 6.3(a) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

(a) ICANN 認定登録機関が (総数では、すべての登録機関 - レベル手数料の 2/3 の支払いを占める (または、当時最新の登録機関認定契約の下で変動認定手数料を承認する必要がある ICANN 認定登録機関の割合)) ICANN との登録機関認定契約の条件に従い、ICANN の任意の会計年度の ICANN 理事会により設定された変動認定手数料を承認しない場合、ICANN からの通知の提出により、レジストリオペレータは変動レジストリ - レベル手数料を支払い、そしてそれは四半期ベースで支払われ、その ICANN の会計年度第 1 四半期の開始時に発生するものとします (「変動レジストリ - レベル手数料」)。手数料は ICANN により四半期ベースで計算され、

請求書が送られ、ICANN の会計年度の第 1 四半期に関しては、ICANN から金額を示した請求書を受領してから 60 日以内に、残りの四半期に関しては 20 日以内に、レジストリオペレータにより支払われるものとします。レジストリオペレータは、レジストリオペレータとのレジストリ - 登録機関契約（本契約はこの 6.3 項に従ってレジストリオペレータによって支払われる変動レジストリ - レベル手数料の償還のために特別に提供することができます）の一方の当事者である登録機関からの変動レジストリ - レベル手数料の請求書を提出し、徴収することができます。但し、いずれかへ請求書が提出される場合には、この手数料についてすべての ICANN 認定登録機関へ請求書が提出されるものとします。ICANN によって徴収できる場合には、変動レジストリ - レベル手数料は、レジストリオペレータの義務とし、レジストリオペレータが登録機関からそのような手数料の償還を求め、取得する能力に拘わらず、この 6.3 項に規定されるように当然支払うべきものであり、支払い義務が生じるものとします。レジストリオペレータが ICANN に支払っている変動レジストリ - レベル手数料を ICANN が後で徴収する場合、ICANN により合理的に判断されるように、ICANN はレジストリオペレータへ変動レジストリ - レベル手数料の適切な金額を償還するものとします。ICANN 認定登録機関（グループとして）が、ICANN との登録機関認定契約の条項に従い、ある会計年度の ICANN 理事会によって設定された変動認定手数料を承認する場合、その会計年度中にその ICANN 認定登録機関が ICANN への支払い義務を順守しているか否かに拘わらず、この取り決めに従って ICANN はその会計年度の変動レベル手数料を受け取る権利を有しないものとします。

12. 新しい 6.7 項がこれによって次の通りに追加されます。

6.7 手数料減額免除。 ICANN の独自の裁量により、ICANN はこの取り決めによって、レジストリオペレータが支払うべきレジストリ手数料の金額を任意の期間減額することができます（「手数料減額免除」）。ICANN の独自の裁量で判断されるように、任意の手数料減額免除は、そのような権利の放棄に規定される契約条件をレジストリオペレータが受け入れることにより (a) 期間限定、そして (b) 条件付きとすることができます。手数料減額免除は、7.6(i) 項で検討されるように、ICANN により書面にて執行する場合を除き、効力を持たないものとします。ICANN は 7.9 項に従いレジストリオペレータへ任意の手数料減額免除を通知します。

13. 7.5(f) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

(f) 先行する記述にも拘わらず、(i) 任意の完了した管理の変更は ICANN によって無効にできないものとします。但し、ICANN がそのようなトランザクションへ同意を与えないことを合理的に決定する場合には、ICANN は 4.3(g) 項に従って本契約を終結できます。(ii) ICANN は本契約の契約条

件をそのような譲受人が明白に引き継ぐ際に、ICANN の再編、再構成、再編入と同時に、ICANN 理事会の承認により、レジストリオペレータの同意なく、本契約を譲渡することができます。(iii) レジストリオペレータはその契約条件がこの以下に定義されるように、本契約の契約条件をそのような関連する譲受人が明白に書面にて引き継ぐ際に、ICANN による同意なく、関連する譲受人へ直接本契約を譲渡することができます。(iv) この 7.5 項に従ってそのような通知を ICANN が受領した日から 10 日以内に、ICANN がレジストリオペレータへそのようなトランザクションへの異議を書面にて提出しない限り、ICANN はその契約の当事者と ICANN との間でのレジストリ契約に従って（但し、そのような契約の当事者がその時点で、そのレジストリ契約の契約条件を全ての重要な点において遵守している場合に限ります）、任意の譲渡、重大な業務委託協定、あるいは契約の当事者がジェネリック トップレベルドメインの既存の運営者であるトランザクションの管理の変更に同意していると思ふものとします。7.5(a) 項にも拘らず、この 7.5(f) 項の (ii) または (iii) に従って、譲渡が実施された場合には、譲渡する側の当事者は他方の当事者へそのような任意の譲渡の後に速やかに通知します。この 7.5(f) 項のために、(A) 「関連する譲受人」とは 1 名以上の仲介者により、直接的または間接的に、指定された個人や団体を管理する、あるいはそれらに管理される、あるいはそれらと共通の管理下にある個人あるいは団体を指し、そして、(B) 「管理」（「管理される」および「共通の管理下にある」という言葉を含む）とは本契約の 2.9(c) 項に指定されるものと同じ意味を持つものとします。

14. 当該レジストリ契約の別紙 A に次の言語が含まれる場合

“X. “DNS サービス - TLD ゾーン コンテンツ

本契約のその他すべてにも拘わらず、gTLD 申請ガイドブックの 2.2.3.3 項に示されるように、TLD のゾーンの許容されるコンテンツは、

- X.1 Apex SOA レコード
- X.2 Apex NS レコードと TLD の DNS サーバの内部名グルーレコード
- X.3 NS レコードと TLD の登録名の DNS サーバの内部名グルーレコード
- X.4 TLD の登録名の DS レコード
- X.5 TLD ゾーン署名に関連するレコード（すなわち、RRSIG、DNSKEY、NSEC および NSEC3）

(注: 上記の言語には、特に、TLD ゾーンでドットレスのドメイン名が有効となる DNS リソース レコード (例えば、apex A、AAAA、MX レコード) を含めることを許容できません。)

レジストリオペレータが、その TLD DNS ゾーン (前記の 1.1 項から 1.5 項に記載されるもの以外) へ任意の DNS リソース レコードタイプを配置したい場合、その提案に詳細に説明して、レジストリ サービス評価プロセス (RSEP) にリクエストを提出する必要があります。これは、サービスが DNS のセキュリティや安定性に重大な悪影響を与えるリスクを作り出すか否かを判断するために、RSEP ごとに評価されます。レジストリオペレータは、TLD ゾーンのあまり一般的ではない DNS リソース レコードの使用に基づいたサービスは、例え許可されたとしても、ソフトウェアサポートの不足により、すべてのユーザを対象としては機能しない場合があることを認識し、認めています。

そのような規定は、これによって次の通りに全体として改定され、再度明示されます (「X」は、当該レジストリ契約のそのような規定の当該番号を示します)。

X. DNS サービス - TLD ゾーン コンテンツ

本契約のその他すべてにも拘わらず、gTLD 申請ガイドブックの 2.2.3.3 項に示されるように、TLD の DNS サービスに許容されるコンテンツは、

X.1. 「インターネット」 (IN) クラス向け :

X.1.1. Apex SOA レコード

X.1.2. Apex NS レコードと TLD の DNS サーバの内部名グルーレコード

X.1.3. NS レコードと TLD の登録名の DNS サーバの内部名グルーレコード

X.1.4. TLD の登録名の DS レコード

X.1.5. TLD ゾーンの署名に関連付けられているレコード (例えば、RRSIG、DNSKEY、NSEC、NSEC3PARAM および NSEC3)

X.1.6. ゾーンのバージョン管理が目的の Apex TXT レコード

X.1.7. 自動 dnssec シグナリング署名のための Apex TYPE65534 レコード

X.2. 「カオス」(CH) クラス向け：

X.2.1. サーババージョン/識別子（例えば、「version.bind」、 「id.server」、 「authors.bind」および/または 「hostname.bind」の TXT レコード）の TXT レコード

(注: 上記の言語には、特に、TLD ゾーンでドットレスのドメイン名が有効となる DNS リソース レコード (例えば、apex A、AAAA、MX レコード) を含めることを許容できません。)

レジストリオペレータが、その TLD DNS ゾーン (前記の 1.1 項または 1.2 項に記載されるもの以外) へ任意の DNS リソース レコードタイプやクラスを配置したい場合、その提案に詳細に説明して、レジストリ サービス 評価プロセス (RSEP) にリクエストを提出する必要があります。これは、サービスが DNS のセキュリティや安定性に重大な悪影響を与えるリスクを作り出すか否かを判断するために、RSEP ごとに評価されます。レジストリオペレータは、TLD ゾーンのあまり一般的ではない DNS リソース レコードおよび/またはクラスの使用に基づいたサービスは、例え許可されたとしても、ソフトウェアサポートの不足により、すべてのユーザを対象としては機能しない場合があることを認識し、認めています。

15. 明細書 2 パート A の 1.2(a) 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

1.2 「差額デポジット」とは、場合によっては、直近の完全デポジットまたは差額デポジットに反映されていないすべてのトランザクションを反映したデータを指します。直近のデポジットは日曜日以外の各日 00 時 00 分 00 秒 UTC (協定世界時) 時点で終了しているため、各差額デポジットはすべてのデータベース トランザクションを含んでいます。差額デポジットには、最近の完全デポジットや差額デポジット以来含まれていない、または変更されていない以下に指定されるような、完全なエスクローレコードを含む必要があります (すなわち、データの完全追加、修正または削除)。

16. 明細書 2 パート A の 5.3 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

5.3 {type} は次のものによって置き換えられます。

- (1) データが完全デポジットを示す場合には、「full」
- (2) データが差額デポジットを示す場合には、「diff」

(3) データが明細書 4 の 3 項に指定されるように、一括登録データ アクセス ファイルを示す場合には、「thin」

(4) データが明細書 4 の 3.2 項に定義されるように、特定の登録機関からの分厚い登録データの場合には、「thick-`{gudid}`」`{gudid}` 要素は、データと関連した IANA 登録機関 ID と置き換える必要があります。

17. 明細書 2 パート A の 7 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

7. **デポジットの通知。** 各デポジットの提出と合わせて、レジストリオペレータはエスクロー エージェントと ICANN へ (draft-lozano-icann-registry-interfaces で記述される API を利用、この明細書 (「インタフェース仕様」) の参考文献 5、9 項、パート A を参照) デポジット作成時に発生したレポートのコピーを含み、そのデポジットがレジストリオペレータにより検査され、完全で正確であることを明記したレジストリオペレータからの書面による明細 (認証付き Eメールによる場合もあります) を提出します。この明細書の準備と提出は、レジストリオペレータまたはその被指名人により実施される必要があります。但し、そのような被指名人はエスクロー エージェントやエスクロー エージェントの関係者であってはならないものとします。レジストリオペレータは、その明細書の中にデポジットの「id」と「resend」属性を含めます。この属性は、この明細書のパート A、9 項、参考文献 1 で説明されています。

そうでない場合は、既に RFC レジストリオペレータは発効日時点で最新のドラフトバージョンのインタフェース仕様を利用します。レジストリオペレータは自己の選択として、発行日以降により新しいバージョンのインタフェース仕様を利用することができます。インタフェース仕様が RFC として公開されると、レジストリオペレータはその公開から 180 日以内にそのバージョンのインタフェース仕様を実装します。

18. 明細書 2 パート A の 8 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

8. **検証プロセス**

1. それぞれの処理されたファイルの署名ファイルが検証されます。
2. 処理されたファイルが大きなファイルの断片である場合、後者は一緒に置かれます。

3. 前の手順で取得した各ファイルは、その後復号化され、展開されます。

4. 前の手順に含まれる各データファイルは、その後、この明細書の参考資料 1 の 9 項、パート A に定義される形式に対して検証されます。

5. データエスクローエージェントは、この明細書 A のパート 2、参考文献 2 並びに、その参考文献に含まれるその他すべてのデータエスクロー検証プロセスに定義されるように、検証プロセスを拡張しました。

手順のいずれかで食い違いがある場合、そのデポジットは不完全であると見做されます。

19. 明細書 3 の 1 項のフィールド番号 02、34 および 35 は、これによって、次の通りに全体として改定され、再度明示されます。

| フィールド番号 | フィールド名 | 説明 |
|---------|-------------------|---|
| 02 | iana-id | レジストリオペレータが登録機関として行動する場合には、登録タイプ（明細書 5 に記載されるように）によって 9998 または 9999 を利用するか、さもなければ、 http://www.iana.org/assignments/registrar-ids に指定されるようにスポンサー登録機関の IANA id を使用する必要があります。 |
| 34 | restored-domains | レポート期間中に復元されたドメイン名 |
| 35 | restored-noreport | レジストリにより復元レポートを求められているが、登録機関がそれを提出していない復元された名前の総数 |

20. 明細書 3 の 2 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2. レジストリ関数の活動レポート。このレポートは、RFC 4180 で指定されるように CSV 形式のファイルにコンパイルされるものとします。このファイルは「gTLD-activity-yyyymm.csv」と名前が付けられ、ここで「gTLD」は gTLD 名であり、IDN-TLD の場合には A ラベルが使用されるものとし、「yyyymm」は報告される年・月とします。このファイルには、次のフィールドを含むものとします。

| フィールド番号 | フィールド名 | 説明 |
|---------|---------------------------|---|
| 01 | operational-registrars | レポート期間の終了時に生産システム内で運用している登録機関の数 |
| 02 | zfa-passwords | レポート期間の終了時点のアクティブゾーンファイルアクセスパスワードの数；集中ゾーンデータサービス (CZDS) が利用される場合には、エンドユーザへゾーンファイルを提供するために、「CZDS」をアクティブゾーンファイルアクセスパスワードの数の代わりに利用することができます。 |
| 03 | whois-43-queries | レポート期間に応答された WHOIS (ポート 43) クエリの数 |
| 04 | web-whois-queries | 検索可能な Whois を含まない、レポート期間に応答された Web ベースの Whois クエリの数 |
| 05 | searchable-whois-queries | 提供される場合には、レポート期間に応答された検索可能な Whois クエリの数 |
| 06 | dns-udp-queries-received | レポート期間に UDP トランスポートにより受信した DNS クエリの数 |
| 07 | dns-udp-queries-responded | レポート期間に応答された UDP トランスポートにより受信した DNS クエリの数 |
| 08 | dns-tcp-queries-received | レポート期間に TCP トランスポートにより受信した DNS クエリの数 |
| 09 | dns-tcp-queries-responded | レポート期間に応答された TCP トランスポートにより受信した DNS クエリの数 |
| 10 | srs-dom-check | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「check」リクエスト数 |
| 11 | srs-dom-create | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「create」リクエスト数 |
| 12 | srs-dom-delete | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「delete」リクエスト数 |
| 13 | srs-dom-info | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「info」リクエス |

| フィールド ド番号 | フィールド名 | 説明 |
|--------------|-----------------------------|--|
| | | ト数 |
| 14 | srs-dom-renew | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「renew」リクエスト数 |
| 15 | srs-dom-rgp-restore-report | レポート期間に応答された復元レポートを提出する SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名 RGP「restore」リクエスト数 |
| 16 | srs-dom-rgp-restore-request | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名 RGP「restore」リクエスト数 |
| 17 | srs-dom-transfer-approve | レポート期間に応答された転送許可のための SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「transfer」リクエスト数 |
| 18 | srs-dom-transfer-cancel | レポート期間に応答された転送キャンセルのための SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「transfer」リクエスト数 |
| 19 | srs-dom-transfer-query | レポート期間に応答された転送についてのクエリのための SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「transfer」リクエスト数 |
| 20 | srs-dom-transfer-reject | レポート期間に応答された転送拒否のための SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「transfer」リクエスト数 |
| 21 | srs-dom-transfer-request | レポート期間に応答された転送要求のための SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「transfer」リクエスト数 |
| 22 | srs-dom-update | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ドメイン名「update」要求 (RGP 復元要求を含まない) の数 |
| 23 | srs-host-check | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ホスト「check」リクエスト数 |
| 24 | srs-host-create | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ホスト「create」リクエスト数 |
| 25 | srs-host-delete | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ホスト「delete」リクエスト |

| フィールド ド番号 | フィールド名 | 説明 |
|--------------|---------------------------|--|
| | | 数 |
| 26 | srs-host-info | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ホスト「info」リクエスト数 |
| 27 | srs-host-update | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) ホスト「update」リクエスト数 |
| 28 | srs-cont-check | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「check」リクエスト数 |
| 29 | srs-cont-create | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「create」リクエスト数 |
| 30 | srs-cont-delete | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「delete」リクエスト数 |
| 31 | srs-cont-info | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「info」リクエスト数 |
| 32 | srs-cont-transfer-approve | レポート期間に応答された転送許可のための SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「transfer」リクエスト数 |
| 33 | srs-cont-transfer-cancel | レポート期間に応答された転送キャンセルのための SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「transfer」リクエスト数 |
| 34 | srs-cont-transfer-query | レポート期間に応答された転送についてのクエリのための SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「transfer」リクエスト数 |
| 35 | srs-cont-transfer-reject | レポート期間に応答された転送拒否のための SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「transfer」リクエスト数 |
| 36 | srs-cont-transfer-request | レポート期間に応答された転送要求のための SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「transfer」リクエスト数 |
| 37 | srs-cont-update | レポート期間に応答された SRS (EPP と他のインターフェース) コンタクト「update」リクエ |

| フィールド番号 | フィールド名 | 説明 |
|---------|--------|-----|
| | | スト数 |

最初の行には、上記の表に説明されるものと全く同じように、RFC 4180 の 2 項に記述される「header line」と同じフィールド名を含めるものとします。上記以外の他の行を含まないものとします。改行は RFC 4180 に記載されるように、<U+000D,U+000A> とするものとします。

シングル インスタンス共有レジストリ システムの一部である gTLD には、レジストリ関数の活動レポートには、システム内のすべての TLD のコンタクトまたはホスト トランザクション総数を含めることができます。

21. 明細書 4 の 1.7.1 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

1.7.1クエリ フォーマット。whois 「nameserver (ネームサーバ名)」、または whois 「nameserver (IP アドレス)」例：whois 「nameserver NS1.EXAMPLE.TLD」

22. 明細書 4 の 1.10.3 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

1.10.3 レジストリオペレータは少なくとも次のフィールドに関して、完全一致機能を提供します：登録機関 ID、サーバー名およびネームサーバーの IP アドレス (レジストリ、すなわち、グルーレコードが格納された IP アドレスにのみ適用されます)。

23. 明細書 4 の 2.1.3 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2.1.3 アクセス許可。各レジストリオペレータ (任意に、CZDA プロバイダによる) は、レジストリのゾーンデータ アーカイブへアクセスするユーザのために、ICANN が指定し、管理する URL (特に、<TLD>.zda.icann.org、ここで <TLD> はそのレジストリが責任を負う TLD です) へゾーンファイル SFTP (またはその他のサポートされたレジストリ) サービスを提供します。レジストリオペレータはユーザに、非独占的、譲渡不能のレジストリオペレータのゾーンファイルホスティングサーバへの限定的アクセス権、トップレベルドメインゾーンファイル、そして SFTP あるいは ICANN により規定されるその他のデータ転送およびアクセスプロトコルを利用して 24 時間に 1 回以下の任意の関連する暗号法チェックサム ファイルのコピーの転送を許可します。すべてのゾーンファイ

ルアクセスサーバに対して、ゾーンファイルは <zone>.zone.gz と呼ばれるトップレベルディレクトリにあり、<zone>.zone.gz.md5 と <zone>.zone.gz.sig でダウンロードを検証します。レジストリオペレータ（または CZDA プロバイダ）が履歴データも提供する場合、命名パターン <zone>-yyyymmdd.zone.gz が利用されます。

24. 明細書 4 の 2.1.4 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2.1.4 ファイルフォーマット標準。 レジストリオペレータ（任意で、CZDA プロバイダによる）は、5 項 RFC 1035 に元来定義されるような標準のマスターファイルフォーマットのサブフォーマットを利用して、パブリック DNS で使用される実際のゾーンに存在するすべての記録を含め、ゾーンファイルを提供します。サブフォーマットは次の通りです。

1. 各レコードは、次の通りに 1 行にすべてのフィールドを含める必要があります。<domain-name> <TTL> <class> <type> <RDATA>
2. Class と Type は標準のニーモニックを使用し、小文字である必要があります。
3. TTL は、10 進数の整数である必要があります。
4. ドメイン名内で \X と \DDD の使用が認められます。
5. すべてのドメイン名は、小文字である必要があります。
6. レコード内のフィールドの区切り記号として 1 つのタブを使用する必要があります。
7. すべてのドメイン名は、完全に修飾される必要があります。
8. \$ORIGIN ディレクティブはありません。
9. カレントオリジンを示す「@」を使用しません。
10. 前のレコードのドメイン名を継続して使用するために、レコードの初めに「blank domain names」を使用しません。
11. \$INCLUDE ディレクティブはありません。
12. \$TTL ディレクティブはありません。

13. 例えば、レコードのフィールドのリストを行の境界を越えて続けるために、括弧を使用しません。
 14. コメントを使用しません。
 15. 空白行がありません。
 16. SOA レコードは、ゾーンファイルのトップと（複製して）エンドにある必要があります。
 17. SOA レコードを除いて、ファイル内のすべてのレコードがアルファベット順である必要があります。
 18. 1 ファイルあたり 1 つのゾーン。TLD の DNS データを複数のゾーンに分ける場合、各ゾーンは上記の通りに名前が付けられた個別のファイルに移動し、すべてのファイルは tar を用いて、<tld>. zone.tar と呼ばれるファイルに結合されます。
25. 明細書 4 の 2.1.5 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

2.1.5 ユーザによるデータ利用。 レジストリオペレータは、合法的な目的のためにユーザがゾーン ファイルを使用することを許可します。但し、(a) ユーザは不正アクセス、不正使用、およびデータの開示から保護するためにあらゆる合理的な措置を取り、(b) いかなる状況下でも、レジストリオペレータはユーザがデータを使用できるようにすることを要求されず、あるいは認められず、(i) 利用される媒体（そのような媒体には、大量迷惑メール、商用広告、あるいは団体への勧誘の電子メール、電話、ファックス、郵便、SMS および無線アラートを含みますが、それだけに限りません）に拘わらず、ユーザの既存の顧客以外の団体への任意のマーケティング活動を許可し、それを可能とし、あるいはサポートし、(ii) レジストリオペレータや任意の ICANN 認定登録機関のシステムへクエリやデータを送信する高ボリューム、自動化された、電子的処理を可能とし、または、(iii) 任意の登録者の通常のビジネス活動を中断、混乱、あるいは妨害しない場合に限りません。

26. 明細書 4 の 3.1.1 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

3.1.1 コンテンツ。 レジストリオペレータは、すべての登録されたドメイン名に対し、少なくとも次のデータを提供します。ドメイン名、ドメイン名リポジトリオブジェクト id (roid)、登録機関 ID (IANA ID)、ステータス、最終更新日、作成日、有効期限、およびネームサーバー名。スポン

サー登録機関に対しては、少なくとも次のものを提供します：登録機関名、登録機関 id (IANA ID)、登録機関 Whois サーバのホスト名、および登録機関の URL。

27. 明細書 5 の 3 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

3. レジストリ運用の予約

3.1 次の ASCII ラベルは TLD の登録運用と関連してすべてのレベルで使用するために、登録から差し控えるか、あるいはレジストリオペレータに割り当てる必要があります：WWW、RDDS および WHOIS。次の ASCII ラベルは TLD の登録運用と関連してすべてのレベルで使用するために、ルートゾーンへの委任に際し、レジストリオペレータに割り当てる必要があります：NIC。レジストリオペレータは DNS の WWW、RDDS および WHOIS をアクティベートできますが、TLD（別紙 A の規定に従い、ASCII ラベル NIC は NS リソース レコードを用いたゾーンカットとして、DNS に規定される必要があります）の運用に必要であれば、DNS の NIC をアクティベートする必要があります。WWW、RDDS、WHOIS または NIC のいずれも任意の個人（レジストリオペレータ以外）や第三者へリリースしたり、登録したりしてはいけません。TLD の登録運営者としてレジストリオペレータの指定が決定された際、すべてのそのような差し控えられたり、割り当てられたりした名前は、ICANN により指定された通りに譲渡されるものとします。レジストリオペレータは、ICANN 認定登録機関を利用することなく、そのような名前を自らに割り当て、更新することができ、そしてそれは本契約の 6.1 項の目的でのトランザクションとは見做されません。このようなドメインは、登録機関 ID 9999 により識別されるものとします。

3.1.1 本契約の別紙 A で特に、レジストリオペレータが IDN の登録を提供できると規定している場合、レジストリオペレータは用語「NIC」の言語固有の翻訳または音訳や DNS の用語「Network Information Center」の翻訳のための省略形をレジストリオペレータの IDN テーブルと IDN 登録規則に従って、アクティベートすることもできます。このような翻訳、音訳や省略形はレジストリオペレータによって予約され、任意の求められるレジストリ関数を提供するために、ラベル NIC に追加して使用することができます。誤解を避けるために、レジストリオペレータはこの明細書 3 の 3.1 項に従って、ASCII ラベル NIC をアクティベートする必要があります。

3.2 レジストリオペレータはすべてのレベルで、TLD の運用や推進に必要な、最大 100 の名前（当該場合には、それに加えて、その IDN バリエーション）まで DNS でアクティベートすることができます。レジストリオペレータは、当時最新の ICANN 登録機関認定契約 (RAA) に定義される用語のような名前の登録名保有者として行動する必要があります。これらのアクティベーションは、本契約の 6.1 項の目的でのトランザクションとみなされます。レジストリオペレータは、(i) ICANN 認定登録機関によりそのような名前を登録するか、あるいは、(ii) そのような名前を自らに割当て、それらの名前に関して、当時最新の RAA（または、登録機関と登録名保有者間での登録契約条件を規定するその他いずれかの条項の代用）の 3.7.7.1 項から 3.7.7.12 項までのサブセクションに規定される ICANN コンセンサス ポリシーとその義務を順守するために ICANN に従い、責任を負います。レジストリオペレータが上記のオプション (ii) を選択する場合、登録機関 ID 9998 を用いて、これらのトランザクションを識別するものとします。レジストリオペレータの自由裁量により、そして明細書 7 に規定される RPM を含み、本契約のその他すべての条項に従い、そのような名前は別の個人や団体へ登録のためにリリースできます。

3.3 レジストリオペレータは本契約の 2.6 項に従い、すべてのレベルでレジストリオペレータ名（当該場合、その IDN バリエーションを含みます）の登録を差し控えたり、それを割り当てたりすることができます。このような名前は DNS でアクティベートできませんが、当該明細書 7 に規定される当該 RPM を含み、本契約のすべての条項遵守の対象となる、レジストリオペレータへの登録やレジストリオペレータの自由裁量によって、別の個人や団体への登録のためにリリースすることができます。TLD の登録運営者としてレジストリオペレータの指定が決定される際、そのような依然としてレジストリオペレータへの登録が差し控えられたり、あるいはそれに割り当てられたりしているすべての名前は、ICANN により指定された通りに譲渡されるものとします。ICANN のリクエストにより、レジストリオペレータは本契約の 2.6 項に従い、レジストリオペレータへ差し控えたり、あるいは割り当てられたりしているすべての名前のリストを提供するものとします。レジストリオペレータは、ICANN 認定登録機関を利用することなく、そのような名前を自らに割り当て、更新することができ、そしてそれは本契約の 6.1 項の目的でのトランザクションとは見做されません。

3.4 明細書 6 の 6.1 項に指定される非アクティベーション機関の終結に際して有効なレジストリオペレータは、ドメイン名「icann-sla-monitoring.<tld>」を ICANN テスト登録機関（明細書 10 の 8.2

項に記載される登録機関など)へ割り当てるものとします。そのようなドメイン名が TLD の登録に利用できない場合、あるいは TLD の登録ポリシーと矛盾している場合には、レジストリオペレータは異なるドメイン名を ICANN と相談したうえで、ICANN のテスト登録機関へ割り当てることができます。そのような任意の代替ドメイン名の割り当ては、そのような相談を受けて ICANN へ通知されます。ICANN テスト登録機関へのドメイン名「icann-sla-monitoring.<tld>」の割り当ては、(i) 本契約の 6.1 項の目的でのトランザクションとは見做されず、(ii) この明細書 5 の 3.2 項の下でレジストリオペレータに利用可能な 100 のドメイン名に加算されず、あるいは、(iii) ここに (該当する場合) 明細書 13 (BRAND TLD 規定) に従い、レジストリオペレータの BRAND TLD としての品質に悪影響を与えません。

28. 明細書 6 の 1 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

1. 準拠規格

1.1 **DNS**。レジストリオペレータは、関連する既存の RFC、および RFC 1034、1035、1123、1982、2181、2182、3226、3596、3597、4343、5966 および 6891 を含みますが、それだけに限らず、DNS とネームサーバ運用に関するすべての後継規格、修正あるいはそれに対する追加を含めて、インターネットエンジニアリングタスクフォース (IETF) によって将来公開されるものを順守するものとします。DNS ラベルはその ASCII コーディング (例: “xn--ndk061n”) で有効な IDN (先に指定されるように) を示す場合に、第 3 番目および第 4 番目の位置にのみハイフンを含めることができます。

1.2 **EPP**。レジストリオペレータは、関連する既存の RFC、および RFC 5910、5710、5731、5732 (ホストオブジェクトを利用する場合)、5733 と 5734 と一致する Extensible Provisioning Protocol (EPP) を用いたドメイン名のプロビジョニングと管理に関するすべての後継規格、修正あるいはそれに対する追加を含めて、インターネットエンジニアリングタスクフォース (IETF) によって将来公開されるそれらを順守するものとします。レジストリオペレータが、レジストリ猶予期間 (RGP) を実装している場合は、RFC 3915 およびその後継規格を遵守します。レジストリオペレータが、基本の EPP RFC 以外の機能を使用する必要がある場合には、レジストリオペレータは RFC 3735 に記載されるガイドラインに従い、Internet-Draft フォーマットで EPP extensions を文書化する必要が

あります。レジストリオペレータは、展開する前に ICANN へサポートされたすべての EPP オブジェクトと Extensions の関連する文書を提供し、更新します。

1.3 DNSSEC。レジストリオペレータは、ドメイン名システムセキュリティ拡張(「DNSSEC」)を実装する TLD ゾーンファイルに署名するものとします。誤解を避けるために、レジストリオペレータは <TLD> のゾーンファイルと TLD の DNS サーバの内部名グループ レコードに使用されるゾーン ファイルに署名するものとします。期間中、レジストリオペレータは RFC 4033、4034、4035、4509 およびその後継規格を順守するものとし、RFC 6781 とその後継規格に記載されるベストプラクティスに従うものとします。レジストリオペレータが、DNS セキュリティ拡張におけるハッシュ化された認証による存在否定を実装している場合は、RFC 5155 とその後継規格に従うものとします。レジストリオペレータは、業界のベストプラクティスに従って、セキュリティで保護された方法で子ドメイン名から公開鍵材料を受け取るものとします。レジストリはまたそのウェブサイトの中で、鍵材料を保管するための重大なセキュリティ管理と手順、その鍵自体と登録者の公開鍵材料を安全を確保して受け取るためのアクセスと利用法を記述する DNSSEC プラクティス ステートメント (DPS) を公開するものとします。レジストリオペレータは、RFC 6841 に記載される次の形式に従い、その DPS を公開するものとします。DNS 応答により取得されたデータを利用したレジストリオペレータのレジストリ サービスのためのトラストアンカーとして、DNSSEC 検証がアクティブであり、IANA DNS ルート鍵、署名鍵セット (<https://www.iana.org/dnssec/files> で入手できます) を使用する必要があります。

1.4 IDN。レジストリオペレータが国際化ドメイン名(「IDN」)を提供する場合、RFC 5890、5891、5892、5893 およびそれらの後継規格に従うものとします。ICANN IDN は随時改定、修正、あるいは取って代わられるので、レジストリオペレータは、<<http://www.icann.org/en/topics/idn/implementation-guidelines.htm>> での ICANN IDN ガイドラインを遵守するものとします。レジストリオペレータは IDN プラクティスの IANA レポジトリ内のその IDN テーブルと IDN 登録規則を公開し、絶えず更新するものとします。

1.5 IPv6。レジストリオペレータは、そのレジストリ システム内のグループ レコードとして、IPv6 アドレスを受け入れ、それらを DNS で公開できるものとします。レジストリオペレータは、IANA に登録されている対応する IPv6 アドレスを持つルート ゾーンに記

載されている少なくとも2つのレジストリのネームサーバにパブリック IPv6 トランスポートを提供するものとします。レジストリオペレータは、BCP 91 に記載される「DNS IPv6 トランスポート運用ガイドライン」と RFC 4472 に記載される推奨事項と考慮すべき事項に従う必要があります。レジストリオペレータは、本契約の明細書 4 に定義されるように、その登録データ公開サービスのために、パブリック IPv6 トランスポートを提供するものとします。例えば、Whois (RFC 3912)、ウェブベースの Whois。レジストリオペレータは、IPv6 により SRS で運用することを望む gTLD 認定登録機関から、書面による最初のリクエストを受け取った後、6 カ月以内に任意の登録機関に対し、その共有登録システム (SRS) のために、パブリック IPv6 トランスポートを提供するものとします。

1.6 IANA ルートゾーンデータベース。 TLD に関する信頼できる情報公開を確実に維持するために、レジストリオペレータは、IANA 関数演算子への変更リクエストを提出し、TLD の任意の古くなったり、不正確な DNS や WHOIS レコードを更新するものとします。レジストリオペレータは、そのような任意の DNS や WHOIS レコードが古くなったり、不正確になった日以降 7 日以内にそのような任意の変更リクエストを提出するように商業上合理的な努力を払うものとします。レジストリオペレータは、<http://www.iana.org/domains/root> で規定される手続きに従い、すべての変更リクエストを提出する必要があります。

1.7 ネットワーク イングレス フィルタリング。 レジストリオペレータは、ICANN が実施する BCP 38 と BCP 84 に記載されるように、そのレジストリ サービスのために、ネットワーク イングレス フィルタリング チェックを実施するものとします。

29. 明細書 7 の 1 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

1. **権利保護のメカニズム** レジストリオペレータは、この明細書に指定される正しい保護メカニズム（「RPM」）を実装し、それを確実に実行するものとします。そのような RPM に加えて、レジストリ運用者は別の当事者の法的権利を侵害、あるいは乱用することになるドメイン名の登録を断念させたり、防いだりする、追加の RPM を開発し、実装することができます。レジストリオペレータは、この明細書 7 により求められるすべての RPM と TLD の名前を登録する権限を持つ ICANN 認定登録機関により締結されたレジストリ - 登録機関契約の中でレジストリ運用者が開発し、実装した任意の追加 RPM を含めます。レジストリオペレータは、随時、ICANN によりあまり重大ではない観点で改定される場合がある、この日

付時点で <http://www.icann.org/en/resources/registries/tmch-requirements> (「トレードマーク クリアリングハウス要件」) に掲示される、トレードマーク クリアリングハウスに規定される必須の RPM のそれぞれに規定される要件に従い実装するものとします。レジストリオペレータは、当該知的財産権の任意の所有者に、ICANN 指定トレードマーク クリアリングハウスに追加した、あるいはその代わりに、その他任意のトレードマーク情報集合、通知、あるいは検証サービスを利用するように命じてはならないものとします。本契約とトレードマーク クリアリングハウス要件の諸条件との間に矛盾がある場合、本契約の条件が支配するものとします。レジストリオペレータは、拘束力があり、強制力のあるレジストリ - 登録機関契約を少なくとも 1 つの ICANN 認定登録機関と締結する必要がある、そのような登録機関は次の通りに TLD でドメイン名を登録する権限を持ちます。

- a. レジストリオペレータが、Qualified Launch Program を実施し、あるいは ICANN により Approved Launch Program (それらの用語はトレードマーク クリアリングハウス要件に定義される通り) を実施する許可を受ける際、レジストリオペレータは該当する場合、そのような Qualified Launch Program または Approved Launch Program に従って、任意のドメイン名を割り当てる前に、少なくとも 1 つの ICANN 認定登録機関と拘束力があり、強制力のあるレジストリ - 登録機関契約を締結する必要があります。
- b. レジストリオペレータが、Qualified Launch Program を実施せず、あるいは ICANN により Approved Launch Program を実施する許可を受けない場合、レジストリオペレータは TLD のサンライズ期間 (トレードマーク クリアリングハウス要件に定義される通り) の満了日の少なくとも 30 日前までに、少なくとも 1 つの ICANN 認定登録機関と拘束力があり、強制力のあるレジストリ - 登録機関契約を締結する必要があります。または、
- c. 本契約が明細書 13 を含む場合、レジストリオペレータは開始日の申し立て (明細書 13 に定義されるように) より前に、少なくとも 1 つの ICANN 認定登録機関と拘束力があり、強制力のあるレジストリ - 登録機関契約を締結する必要があります。

この明細書 7 は、2.9(a) および明細書 9 を含むレジストリオペレータに適用する本契約のその他任意の義務や要件を制限したり、放棄したりするものではありません。

30. 明細書 10 の 6 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

6. 緊急時の基準

以下の表は緊急時の基準を示しており、TLD に関する上記のサービスのいずれかがこの条件に到達した場合、本契約のセクション 2.13 に定める TLD の登録の緊急移行が行われます。

| 最重要機能 | 緊急時の基準 |
|---------------|---|
| DNS サービス | ダウンタイムの合計が 4 時間 / 週 |
| DNSSEC の適切な解決 | ダウンタイムの合計が 4 時間 / 週 |
| EPP | ダウンタイムの合計が 24 時間 / 週 |
| RDDS | ダウンタイムの合計が 24 時間 / 週 |
| データ エスクロー | 明細書 2 パート B 6.2 項から 6.6 項までに記載されるデポジットの任意のリリース基準に到達しています。 |

31. 明細書 10 の 8.2 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

8.2 ICANN テスト登録機関。 レジストリ オペレータは、ICANN が上記の SLR を測定する目的で利用されるテスト登録機関を持つことに同意します。レジストリ オペレータは、トランザクションに課金されないこと以外にテスト登録機関に何ら差別化された取り扱いを提供しないことに同意します。ICANN は、本契約に記載される条件を契約上順守していることを検証する目的を除き、自身または他者のドメイン名（または、その他のレジストリ オブジェクト）登録のために登録機関を利用しないものとします。レジストリ オペレータは、登録機関 ID 9997 を使用して、これらのトランザクションを識別するものとします。

32. 明細書 13 の 9 項はこれによって、次の通りに全体として改正され、再度明示されます。

9. 定義

- 9.1 「当該ブランドレジストリ契約」とは、本契約、および ICANN と当該ブランドレジストリオペレータとの間で締結されたこの明細書 13 に含まれるその他すべてのレジストリ契約を意味します。
- 9.2 「当該ブランドレジストリオペレータ」とは、レジストリオペレータを含む、この明細書 13 に含まれるレジストリ契約のトップレベルドメインの当事者であるレジストリオペレータを集合的に意味します。

9.3 「.Brand TLD」とは次のような TLD を指します。

- (i) TLD の文字は、適用する法律の下で登録された商標が有効な、適用する法律の下で保護されるテキストの要素と一致する、登録商標です。
 - a. そのような商標がそのような検証機関の資格要件を満たす場合には（但し、レジストリオペレータはそのような記録保管を 1 年以上維持する必要はありません）、トレードマーク クリアリングハウス、任意の継承者、あるいは ICANN により指名された代理の商標検証機関により、署名されたデータ マーク ファイルを記録し、発行します。
 - b. 商標登録が請求されている任意の商品および/またはサービスの提供に関連して、レジストリオペレータやその関係者の通常のビジネスの過程で、レジストリオペレータまたはその関係者により所有され、使用されます。
 - c. レジストリオペレータまたはその関係者に、ICANN への TLD レジストリ申請の出願前に発行されました。
 - d. 商標登録で識別される任意の商品および/またはサービスの提供に関連しては、レジストリオペレータやその関係者の通常のビジネスの過程で、その期間全体を通して継続して使用されます。
 - e. ピリオドまたはドットで始まります。そして、
 - f. TLD レジストリ サービスの規定に関連がない 1 つ以上のビジネスの実施に、レジストリオペレータやその関係者によって使用されます。そして、
- (ii) レジストリオペレータ、その関係者、あるいは商標のライセンスのみが、TLD のドメイン名の登録者であり、TLD の任意のレベルでドメイン名に関連する DNS レコードを管理します。 ;
- (iii) TLD は一般文字列の TLD ではありません（明細書 11 に定義されるように）。そして、

(iv) レジストリオペレータは ICANN へそのような商標登録の正確で完全なコピーを提出しています。

9.4 「ブランドレジストリオペレータの承認」とは次のそれぞれの受取人を意味します：(i) 当該ブランドレジストリ契約に従って直前の暦年の間に、すべての当該ブランドレジストリオペレータにより ICANN へ支払われた ICANN への支払い手数料総額（該当する場合、ICANN によりその計算がなされる日のウォールストリートジャーナル米国版に記載されている前日に公開された優勢な為替レートで米国ドルに変換）の 2/3 を占める当該ブランドレジストリオペレータの肯定的承認、そして、(ii) そのような承認が得られた時点での当該ブランドレジストリオペレータの多数による肯定的承認。条項 (ii) に関して誤解を避けるために、各ブランドレジストリ運用者は当該ブランドレジストリ契約に従い、そのようなレジストリオペレータにより運用される各トップレベルドメインに対して 1 票を持つものとします。

9.5 「商標ライセンシー」とは、レジストリオペレータにより運用されるブランド TLD の文字列に正確に対応するテキストの要素であり、そして以下の条件を満たすレジストリオペレータまたはその関係者により所有される登録商標の利用のために、レジストリオペレータまたはその関係者との書面による商標ライセンス契約を締結している任意の企業、提携先、有限会社または同様の組織（個人ではない）を指します。

- (i) そのようなライセンスは適用する法律の下で有効です。
- (ii) そのようなライセンスは、TLD レジストリ サービスの規定外のその組織のビジネスの通常の過程でそのような商標を使用するためのものであり、TLD のドメイン名の登録や使用を可能にすることが主たる目的ではありません。;
- (iii) そのような商標は契約期間を通して、その組織内で継続して使用されます。そして、
- (iv) 商標権を登録されている TLD のドメイン名はプロモーション、サポート、配布、販売または合理的に商品や商標登録で識別されるサービスのいずれかに関連するその他のサービスに使用する必要があります。

33. 当該レジストリ契約に明細書 13 が含まれる場合、明細書 13 の新しい 11 項がこれによって次の通りに追加されます。

11. 本契約の 7.6 項と 7.7 項にも拘らず、本契約の 7.6 項と 7.7 項により検討される任意の改定が、有効になった際にこの明細書 13 の明白な条項の改定が求められる場合には、そのような改定がまたブランドレジストリオペレータの承認を受けない限り、そのような改定はこの明細書 13 の条項を改定しないものとします。誤解を避けるために、(i) この明細書 13 の 11 項には、ICANN とレジストリオペレータが二者間での本契約の明細書 13 あるいはその他任意の規定を改定および修正することを制限しないものとし、(ii) この明細書 13 の 11 項の要件は、本契約の 7.6 項に従う任意の理事会の改定に適用しない、あるいは理事会の改定の採用を制限しないものとし、そして、(iii) 任意の改定が本契約の 7.6 項または 7.7 項の下で求められるレジストリオペレータの承認を受けられない場合には、そのような改定がブランドレジストリオペレータによる承認を受けられる場合であっても、この明細書 13 の条項はそのような改定によっては改定されないものとします。

表 A

.AAA
.AARP
.ABARTH
.ABB
.ABBOTT
.ABBVIE
.ABC
.ABLE
.ABOGADO
.ABUDHABI
.ACADEMY
.ACCENTURE
.ACCOUNTANT
.ACCOUNTANTS
.ACO
.ACTIVE
.ACTOR
.ADAC
.ADS
.ADULT
.AEG
.AETNA
.AFAMILYCOMPANY
.AFL
.AFRICA
.AGAKHAN
.AGENCY
.AIG
.AIGO
.AIRBUS
.AIRFORCE
.AIRTEL
.AKDN
.ALFAROMEIO
.ALIBABA
.ALIPAY
.ALLFINANZ
.ALLSTATE
.ALLY
.ALSACE
.ALSTOM
.AMERICANEXPRESS
.AMERICANFAMILY
.AMEX

.AMFAM
.AMICA
.AMSTERDAM
.ANALYTICS
.ANDROID
.ANQUAN
.ANZ
.AOL
.APARTMENTS
.APP
.APPLE
.AQUARELLE
.ARAB
.ARAMCO
.ARCHI
.ARMY
.ART
.ARTE
.ASDA
.ASSOCIATES
.ATHLETA
.ATTORNEY
.AUCTION
.AUDI
.AUDIBLE
.AUDIO
.AUSPOST
.AUTHOR
.AUTO
.AUTOS
.AVIANCA
.AWS
.AXA
.AZURE
.BABY
.BAIDU
.BANAMEX
.BANANAREPUBLIC
.BAND
.BANK
.BAR
.BARCELONA
.BARCLAYCARD
.BARCLAYS
.BAREFOOT
.BARGAINS

.BASEBALL
.BASKETBALL
.BAUHAUS
.BAYERN
.BBC
.BBT
.BBVA
.BCG
.BCN
.BEATS
.BEAUTY
.BEER
.BENTLEY
.BERLIN
.BEST
.BESTBUY
.BET
.BHARTI
.BIBLE
.BID
.BIKE
.BING
.BINGO
.BIO
.BLACK
.BLACKFRIDAY
.BLANCO
.BLOCKBUSTER
.BLOG
.BLOOMBERG
.BLUE
.BMS
.BMW
.BNL
.BNPPARIBAS
.BOATS
.BOEHRINGER
.BOFA
.BOM
.BOND
.BOO
.BOOK
.BOOKING
.BOOTS
.BOSCH
.BOSTIK

.BOSTON
.BOT
.BOUTIQUE
.BOX
.BRADESCO
.BRIDGESTONE
.BROADWAY
.BROKER
.BROTHER
.BRUSSELS
.BUDAPEST
.BUGATTI
.BUILD
.BUILDERS
.BUSINESS
.BUY
.BUZZ
.BZH
.CAB
.CAFE
.CAL
.CALL
.CALVINKLEIN
.CAM
.CAMERA
.CAMP
.CANCERRESEARCH
.CANON
.CAPETOWN
.CAPITAL
.CAPITALONE
.CAR
.CARAVAN
.CARDS
.CARE
.CAREER
.CAREERS
.CARS
.CARTIER
.CASA
.CASE
.CASEIH
.CASH
.CASINO
.CAT
.CATERING

.CATHOLIC
.CBA
.CBN
.CBRE
.CBS
.CEB
.CENTER
.CEO
.CERN
.CFA
.CFD
.CHANEL
.CHANNEL
.CHASE
.CHAT
.CHEAP
.CHINTAI
.CHLOE
.CHRISTMAS
.CHROME
.CHRYSLER
.CHURCH
.CIPRIANI
.CIRCLE
.CISCO
.CITADEL
.CITI
.CITIC
.CITY
.CITYEATS
.CLAIMS
.CLEANING
.CLICK
.CLINIC
.CLINIQUE
.CLOTHING
.CLOUD
.CLUB
.CLUBMED
.COACH
.CODES
.COFFEE
.COLLEGE
.COLOGNE
.COMCAST
.COMMBANK

.COMMUNITY
.COMPANY
.COMPARE
.COMPUTER
.COMSEC
.CONDOS
.CONSTRUCTION
.CONSULTING
.CONTACT
.CONTRACTORS
.COOKING
.COOKINGCHANNEL
.COOL
.CORSICA
.COUNTRY
.COUPON
.COUPONS
.COURSES
.CREDIT
.CREDITCARD
.CREDITUNION
.CRICKET
.CROWN
.CRS
.CRUISE
.CRUISES
.CSC
.CUISINELLA
.CYMRU
.CYOU
.DABUR
.DAD
.DANCE
.DATA
.DATE
.DATING
.DATSUN
.DAY
.DCLK
.DDS
.DEAL
.DEALER
.DEALS
.DEGREE
.DELIVERY
.DELL

.DELOITTE
.DELTA
.DEMOCRAT
.DENTAL
.DENTIST
.DESI
.DESIGN
.DEV
.DHL
.DIAMONDS
.DIET
.DIGITAL
.DIRECT
.DIRECTORY
.DISCOUNT
.DISCOVER
.DISH
.DIY
.DNP
.DOCS
.DOCTOR
.DODGE
.DOG
.DOHA
.DOMAINS
.DOT
.DOWNLOAD
.DRIVE
.DTV
.DUBAI
.DUCK
.DUNLOP
.DUNS
.DUPONT
.DURBAN
.DVAG
.DVR
.EARTH
.EAT
.ECO
.EDEKA
.EDUCATION
.EMAIL
.EMERCK
.ENERGY
.ENGINEER

.ENGINEERING
.ENTERPRISES
.EPOST
.EPSON
.EQUIPMENT
.ERICSSON
.ERNI
.ESQ
.ESTATE
.ESURANCE
.ETISALAT
.EUROVISION
.EUS
.EVENTS
.EVERBANK
.EXCHANGE
.EXPERT
.EXPOSED
.EXPRESS
.EXTRASPACE
.FAGE
.FAIL
.FAIRWINDS
.FAITH
.FAMILY
.FAN
.FANS
.FARM
.FARMERS
.FASHION
.FAST
.FEDEX
.FEEDBACK
.FERRARI
.FERRERO
.FIAT
.FIDELITY
.FIDO
.FILM
.FINAL
.FINANCE
.FINANCIAL
.FIRE
.FIRESTONE
.FIRMDALE
.FISH

.FISHING
.FIT
.FITNESS
.FLICKR
.FLIGHTS
.FLIR
.FLORIST
.FLOWERS
.FLY
.FOO
.FOOD
.FOODNETWORK
.FOOTBALL
.FORD
.FOREX
.FORSALE
.FORUM
.FOUNDATION
.FOX
.FREE
.FRESENIUS
.FRL
.FROGANS
.FRONTDOOR
.FRONTIER
.FTR
.FUJITSU
.FUJIXEROX
.FUN
.FUND
.FURNITURE
.FUTBOL
.FYI
.GAL
.GALLERY
.GALLO
.GALLUP
.GAME
.GAMES
.GAP
.GARDEN
.GBIZ
.GDN
.GEA
.GENT
.GENTING

.GEORGE
.GEE
.GIFT
.GIFTS
.GIVES
.GIVING
.GLADE
.GLASS
.GLE
.GLOBAL
.GLOBO
.GMAIL
.GMBH
.GMO
.GMX
.GODADDY
.GOLD
.GOLDPOINT
.GOLF
.GOO
.GOODHANDS
.GOODYEAR
.GOOG
.GOOGLE
.GOP
.GOT
.GRAINGER
.GRAPHICS
.GRATIS
.GREEN
.GRIPE
.GROCERY
.GROUP
.GUARDIAN
.GUCCI
.GUGE
.GUIDE
.GUITARS
.GURU
.HAIR
.HAMBURG
.HANGOUT
.HAUS
.HBO
.HDFC
.HDFCBANK

.HEALTH
.HEALTHCARE
.HELP
.HELSINKI
.HERE
.HERMES
.HGTV
.HIPHOP
.HISAMITSU
.HITACHI
.HIV
.HKT
.HOCKEY
.HOLDINGS
.HOLIDAY
.HOMEDEPOT
.HOMEGOODS
.HOMES
.HOMESENSE
.HONDA
.HONEYWELL
.HORSE
.HOSPITAL
.HOST
.HOSTING
.HOT
.HOTELES
.HOTELS
.HOTMAIL
.HOUSE
.HOW
.HSBC
.HTC
.HUGHES
.HYATT
.HYUNDAI
.IBM
.ICBC
.ICE
.ICU
.IEEE
.IFM
.IKANO
.IMAMAT
.IMDB
.IMMO

.IMMOBILIEN
.INDUSTRIES
.INFINITI
.ING
.INK
.INSTITUTE
.INSURANCE
.INSURE
.INTEL
.INTERNATIONAL
.INTUIT
.INVESTMENTS
.IPIRANGA
.IRISH
.ISELECT
.ISMAILI
.IST
.ISTANBUL
.ITAU
.ITV
.IVECO
.IWC
.JAGUAR
.JAVA
.JCB
.JCP
.JEEP
.JETZT
.JEWELRY
.JIO
.JLC
.JLL
.JMP
.JNJ
.JOBS
.JOBURG
.JOT
.JOY
.JPMORGAN
.JPRS
.JUEGOS
.JUNIPER
.KAUFEN
.KDDI
.KERRYHOTELS
.KERRYLOGISTICS

.KERRYPROPERTIES
.KFH
.KIA
.KIM
.KINDER
.KINDLE
.KITCHEN
.KIWI
.KOELN
.KOMATSU
.KOSHER
.KPMG
.KPN
.KRD
.KRED
.KUOKGROUP
.KYOTO
.LACAIXA
.LADBROKES
.LAMBORGHINI
.LAMER
.LANCASTER
.LANCIA
.LANCOME
.LAND
.LANDROVER
.LANXESS
.LASALLE
.LAT
.LATINO
.LATROBE
.LAW
.LAWYER
.LDS
.LEASE
.LECLERC
.LEFRAK
.LEGAL
.LEGO
.LEXUS
.LGBT
.LIAISON
.LIDL
.LIFE
.LIFEINSURANCE
.LIFESTYLE

.LIGHTING
.LIKE
.LILLY
.LIMITED
.LIMO
.LINCOLN
.LINDE
.LINK
.LIPSY
.LIVE
.LIVING
.LIXIL
.LOAN
.LOANS
.LOCKER
.LOCUS
.LOFT
.LOL
.LONDON
.LOTTE
.LOTTO
.LOVE
.LPL
.LPLFINANCIAL
.LTD
.LTDA
.LUNDBECK
.LUPIN
.LUXE
.LUXURY
.MACYS
.MADRID
.MAIF
.MAISON
.MAKEUP
.MAN
.MANAGEMENT
.MANGO
.MAP
.MARKET
.MARKETING
.MARKETS
.MARRIOTT
.MARSHALLS
.MASERATI
.MATTEL

.MBA
.MCD
.MCDONALDS
.MCKINSEY
.MED
.MEDIA
.MEET
.MELBOURNE
.MEME
.MEMORIAL
.MEN
.MENU
.MEO
.MERCKMSD
.METLIFE
.MIAMI
.MICROSOFT
.MINI
.MINT
.MIT
.MITSUBISHI
.MLB
.MLS
.MMA
.MOBI
.MOBILE
.MOBILY
.MODA
.MOE
.MOI
.MOM
.MONASH
.MONEY
.MONSTER
.MONTBLANC
.MOPAR
.MORMON
.MORTGAGE
.MOSCOW
.MOTO
.MOTORCYCLES
.MOV
.MOVIE
.MOVISTAR
.MSD
.MTN

.MTR
.MUTUAL
.NAB
.NADEX
.NAGOYA
.NATIONWIDE
.NATURA
.NAVY
.NBA
.NEC
.NETBANK
.NETFLIX
.NETWORK
.NEUSTAR
.NEW
.NEWHOLLAND
.NEWS
.NEXT
.NEXTDIRECT
.NEXUS
.NFL
.NGO
.NHK
.NICO
.NIKE
.NIKON
.NINJA
.NISSAN
.NISSAY
.NOKIA
.NORTHWESTERNMUTUAL
.NORTON
.NOW
.NOWRUZ
.NOWTV
.NRA
.NRW
.NTT
.NYC
.OBI
.OBSERVER
.OFF
.OFFICE
.OKINAWA
.OLAYAN
.OLAYANGROUP

.OLDNAVY
.OLLO
.OMEGA
.ONE
.ONG
.ONL
.ONLINE
.ONYOURSIDE
.OOO
.OPEN
.ORACLE
.ORANGE
.ORGANIC
.ORIGINS
.OSAKA
.OTSUKA
.OTT
.OVH
.PAGE
.PAMPEREDCHEF
.PANASONIC
.PANERAI
.PARIS
.PARS
.PARTNERS
.PARTS
.PARTY
.PASSAGENS
.PAY
.PCCW
.PET
.PFIZER
.PHARMACY
.PHD
.PHILIPS
.PHONE
.PHOTO
.PHOTOGRAPHY
.PHOTOS
.PHYSIO
.PIAGET
.PICS
.PICTET
.PICTURES
.PID
.PIN

.PING
.PINK
.PIONEER
.PIZZA
.PLACE
.PLAY
.PLAYSTATION
.PLUMBING
.PLUS
.PNC
.POHL
.POKER
.POLITIE
.PORN
.PRAMERICA
.PRAXI
.PRESS
.PRIME
.PRO
.PROD
.PRODUCTIONS
.PROF
.PROGRESSIVE
.PROMO
.PROPERTIES
.PROPERTY
.PROTECTION
.PRU
.PRUDENTIAL
.PUB
.PWC
.QPON
.QUEBEC
.QUEST
.QVC
.RACING
.RADIO
.RAID
.READ
.REALESTATE
.REALTOR
.REALTY
.RECIPES
.RED
.REDSTONE
.REDUMBRELLA

.REHAB
.REISE
.REISEN
.REIT
.RELIANCE
.REN
.RENT
.RENTALS
.REPAIR
.REPORT
.REPUBLICAN
.REST
.RESTAURANT
.REVIEW
.REVIEWS
.REXROTH
.RICH
.RICHARDLI
.RICOH
.RIGHTATHOME
.RIL
.RIO
.RIP
.RMIT
.ROCHER
.ROCKS
.RODEO
.ROGERS
.ROOM
.RSVP
.RUGBY
.RUHR
.RUN
.RWE
.RYUKYU
.SAARLAND
.SAFE
.SAFETY
.SAKURA
.SALE
.SALON
.SAMSCLUB
.SAMSUNG
.SANDVIK
.SANDVIKCOROMANT
.SANOFI

.SAP
.SAPO
.SARL
.SAS
.SAVE
.SAXO
.SBI
.SBS
.SCA
.SCB
.SCHAEFFLER
.SCHMIDT
.SCHOLARSHIPS
.SCHOOL
.SCHULE
.SCHWARZ
.SCIENCE
.SCJOHNSON
.SCOR
.SCOT
.SEARCH
.SEAT
.SECURE
.SECURITY
.SEEK
.SELECT
.SENER
.SERVICES
.SES
.SEVEN
.SEW
.SEX
.SEXY
.SFR
.SHANGRILA
.SHARP
.SHAW
.SHELL
.SHIA
.SHIKSHA
.SHOES
.SHOP
.SHOPPING
.SHOUJI
.SHOW
.SHOWTIME

.SHRIRAM
.SILK
.SINA
.SINGLES
.SITE
.SKI
.SKIN
.SKY
.SKYPE
.SLING
.SMART
.SMILE
.SNCF
.SOCCER
.SOCIAL
.SOFTBANK
.SOFTWARE
.SOHU
.SOLAR
.SOLUTIONS
.SONG
.SONY
.SOY
.SPACE
.SPIEGEL
.SPOT
.SPREADBETTING
.SRL
.SRT
.STADA
.STAPLES
.STAR
.STARHUB
.STATEBANK
.STATEFARM
.STATOIL
.STC
.STCGROUP
.STOCKHOLM
.STORAGE
.STORE
.STREAM
.STUDIO
.STUDY
.STYLE
.SUCKS

.SUPPLIES
.SUPPLY
.SUPPORT
.SURF
.SURGERY
.SUZUKI
.SWATCH
.SWIFTCOVER
.SWISS
.SYDNEY
.SYMANTEC
.SYSTEMS
.TAB
.TAIPEI
.TALK
.TAOBAO
.TARGET
.TATAMOTORS
.TATAR
.TATTOO
.TAX
.TAXI
.TCI
.TDK
.TEAM
.TECH
.TECHNOLOGY
.TEL
.TELECITY
.TELEFONICA
.TEMASEK
.TENNIS
.TEVA
.THD
.THEATER
.THEATRE
.TIAA
.TICKETS
.TIENDA
.TIFFANY
.TIPS
.TIRES
.TIROL
.TJMAXX
.TJX
.TKMAXX

.TMALL
.TODAY
.TOKYO
.TOOLS
.TOP
.TORAY
.TOSHIBA
.TOTAL
.TOURS
.TOWN
.TOYOTA
.TOYS
.TRADE
.TRADING
.TRAINING
.TRAVEL
.TRAVELCHANNEL
.TRAVELERS
.TRAVELERSINSURANCE
.TRUST
.TRV
.TUBE
.TUI
.TUNES
.TUSHU
.TVS
.UBANK
.UBS
.UCONNECT
.UNICOM
.UNIVERSITY
.UNO
.UOL
.UPS
.VACATIONS
.VANA
.VANGUARD
.VEGAS
.VENTURES
.VERISIGN
XN--VERMGENSBERATER-CTB
XN--VERMGENSBERATUNG-PWB
.VERSICHERUNG
.VET
.VIAJES
.VIDEO

.VIG
.VIKING
.VILLAS
.VIN
.VIP
.VIRGIN
.VISA
.VISION
.VISTA
.VISTAPRINT
.VIVA
.VIVO
.VLAANDEREN
.VODKA
.VOLKSWAGEN
.VOLVO
.VOTE
.VOTING
.VOTO
.VOYAGE
.VUELOS
.WALES
.WALMART
.WALTER
.WANG
.WANGGOU
.WARMAN
.WATCH
.WATCHES
.WEATHER
.WEATHERCHANNEL
.WEBCAM
.WEBER
.WEBSITE
.WED
.WEDDING
.WEIBO
.WEIR
.WHOSWHO
.WIEN
.WIKI
.WILLIAMHILL
.WIN
.WINDOWS
.WINE
.WINNERS

.WME
.WOLTERSKLUWER
.WOODSIDE
.WORK
.WORKS
.WORLD
.WOW
.WTC
.WTF
.XBOX
.XEROX
.XFINITY
.XIHUAN
.XIN
.XPERIA
.XYZ
.YACHTS
.YAHOO
.YAMAXUN
.YANDEX
.YODOBASHI
.YOGA
.YOKOHAMA
.YOU
.YOUTUBE
.YUN
.ZAPPOS
.ZARA
.ZERO
.ZIP
.ZIPPO
.ZONE
.ZUERICH
XN--D1ACJ3B
XN--80AQECDR1A
XN--J1AEF
XN--80ADXHKS
XN--80ASEHDB
XN--C1AVG
XN--P1ACF
XN--80ASWG
XN--9DBQ2A
XN--MGBCA7DZDO
XN--MGBAAKC7DVF
XN--MGBA3A3EJT
XN--MGBA7C0BBN0A

XN--MGBAB2BD
XN--NGBE9E0A
XN--NGBC5AZD
XN--NGBRX
XN--MGBI4ECEXP
XN--FHBEI
XN--MGBB9FBPOB
XN--4GBRIM
XN--MGBT3DHD
XN--11B4C3D
XN--C2BR7G
XN--I1B6B1A6A2E
XN--42C2D9A
XN--T60B56A
XN--MK1BU44C
XN--CG4BKI
XN--QCKA1PMC
XN--GCKR3F0F
XN--TCKWE
XN--CCK2B3B
XN--1CK2E1B
XN--BCK1B9A5DRE4C
XN--ECKVDTC9D
XN--Q9JYB4C
XN--RHQV96G
XN--FIQ64B
XN--FIQ228C5HS
XN--VHQUV
XN--1QQW23A
XN--VUQ861B
XN--NYQY26A
XN--45Q11C
XN--55QX5D
XN--55QW42G
XN--CZRU2D
XN--CZRS0T
XN--CZR694B
XN--W4RS40L
XN--W4R85EL8FHU5DNRA
XN--3DS443G
XN--30Q18VL8PN36A
XN--PSSY2U
XN--TIQ49XQYJ
XN--FJQ720A
XN--FCT429K
XN--ESTV75G

XN--XHQ521B
XN--9KRT00A
XN--30RR7Y
XN--6QQ986B3XL
XN--KPUT3I
XN--KPU716F
XN--ZFR164B
XN--MXTQ1M
XN--EFVY88H
XN--9ET52U
XN--ROVU88B
XN--NQV7F
XN--B4W605FERD
XN--UNUP4Y
XN--3PXU8K
XN--PBT977C
XN--6FRZ82G
XN--NQV7FS00EMA
XN--SES554G
XN--HXT814E
XN--5TZM5G
XN--IO0A7I
XN--8Y0A063A
XN--JLQ61U9W7B
XN--FLW351E
XN--G2XX48C
XN--GK3AT1E
XN--3BST00M
XN--FZYS8D69UVGM
XN--KCRX77D1X4A
XN--JVR189M
XN--IMR513N
XN--5SU34J936BGSG